

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	教育部 教育政策課	評価者(課長)	久行 竜二	評価責任者(部長)	松村 悟
事務事業コード	17008	事務事業名	教育委員会費	事業の分類	(経常的事務事業)
				補助・単独の別	単独
				会計名	01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 1 充実した教育環境で学べる	実施計画	×
	基本施策	I 11 教育内容の充実	基本方向	子どもたち一人ひとりの特性や能力を伸ばし、豊かな心の育成を基本として、「確かな学力」、「生きる力」を育む教育の充実を図ります。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2)学校教育の充実			【 実施なし 】	-%
	推進施策の展開	○新学習指導要領の完全実施に向けて、改訂の主旨の理解と円滑な移行について取り組みます。 ○基礎や基本の確実な定着と個性を伸ばす教育を推進し、自ら学び活動できる子どもの育成に努めます。 ○命を大切に、他人を思いやる心を育てる「共に生きる教育」の推進を図るなど、「生きる力」を育む教育の充実を努めます。			25年度市民評価の満足度	
					【 実施なし 】	-%
事業の目的(対象、意図)	対象(誰を・何を): 周南市民	意図(どういう状態にしたい): 地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育委員会点検評価制度を活用して、市民への説明責任を果たすことで、より効果的な教育行政を推進できる。	事業の内容(手段)	<ul style="list-style-type: none"> ●毎月定例教育委員会を開催、必要に応じて臨時会を開催する。 ●教育委員会会議録をホームページ等通じて公表 ●教育委員会委員が小・中学校を訪問し、指導助言を行う。 ●教育委員会委員が各種研修会に出席し、情報入手や課題等の共有に努め、各教育委員会間の連絡調整、諸課題の解決を図る。 		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	教育委員会:定例教育委員会12回、臨時会1回 委員の研修参加:山口県教育委員会協議会研修会、市町村教育委員会研究協議会(第2ブロック)へ出席 委員の学校訪問:幼稚園(12園/13園)、小学校訪問(全校)中学校訪問(全校)、全ての学級に授業訪問し指導助言する。						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	【26年度】	直接事業費	千円	4,019	3,954	3,362		3,780	3,780					
事業目標	目標名	—	計算式	教育委員会会議回数	単位	回	(予算額)	うち一財	千円	4,019	3,954	3,362	3,780	3,780
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	3,890	3,734		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	—	—	—	—	—	(決算額)	うち一財	千円	3,890	3,734			
	実績値	12.0	12.0	13.0			正職員人件費	千円	2,491	2,514				
	達成度(%)	—	—	—			人工数	人	0.34	0.34	0.49			
							支出コスト	千円	決見) 6,381	決見) 6,248				
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	教育委員会会議の実施 (経常的事務事業)	教育委員会委員	教育委員会を円滑に運営し教育行政を充実させる。	教育委員会を活性化させる。	・教育委員会の運営事務 ・議案の調整作成事務 ・「周南市の教育」の基本方針の策定	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
							0.17	0	3,664	否	否			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
							A	改善案	—					
②	委員の研修、各種団体との調整業務 (経常的事務事業)	教育委員会委員 各種団体	教育委員会委員の職務や教育及び教育行政全般の課題等について理解を深める。	教育委員会の充実・活性化を図る。	・委員の研修の連絡調整事務 ・議題の取りまとめ事務 ・予算執行事務	0.11	0			否	否			
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
	教育委員会委員について、常にその職務遂行に必要な知識の修得に努める必要性が高まっている。						B	改善案	負担金支出先の団体主催の協議会及び研修会等に出席し、資料や情報を活用する。					

事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③	全国都市教育長協議会負担金 (経常的事務事業)	全国都市教育長協議会	全国都市の連絡を密にし、相協力して教育行政の進展を図り教育の向上に尽くす。	全国レベルでの教育全般の情報並びに動向を入手する。	・全国の情報・動向の入手 ・負担金の支払い事務	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
							0.02	0	20	否	否	
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 教育行政に関する研究及び各市教育委員会相互の情報共有を図り、迅速な対応ができるよう、常に資質の向上を図る必要がある。				細事業評価						
		B	改善案	負担金支出先の団体主催の協議会及び研修会等に出席し、資料や情報を活用する。								
	④	中国地区都市教育長会負担金 (経常的事務事業)	中国地区都市教育長会	地方教育行政の中核として、教育の充実・発展に努める。	中国地区の教育委員会との密な連絡調整を図る。	・中国地区の情報・動向の入手 ・負担金の支払い事務	0.02	0	5	否	否	
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 教育行政に関する研究及び各市教育委員会相互の情報共有を図り、迅速な対応ができるよう、常に資質の向上を図る必要がある。				細事業評価						
		B	改善案	負担金支出先の団体主催の協議会及び研修会等に出席し、資料や情報を活用する。								
	⑤	山口県市教育委員会協議会負担金 (経常的事務事業)	山口県市教育委員会協議会	教育行政に関する諸般の研究及び各市教育委員会相互の連絡調整を図り、その円滑な運営に資する。	県内市教育委員会との密な連絡調整を図る。	・県内の情報・動向の入手 ・負担金の支払い事務	0.02	0	45	否	否	
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input checked="" type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 教育行政に関する研究及び各市教育委員会相互の情報共有を図り、迅速な対応ができるよう、常に資質の向上を図る必要がある。				細事業評価						
		B	改善案	負担金支出先の団体主催の協議会及び研修会等に出席し、資料や情報を活用する。								

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づく業務。H20.4から教育委員に児童・生徒の保護者を選任(1名以上)することとされた。H26.6地方教育行政の組織及び運営に関する法律の一部を改正する法律が公布され、新しい教育委員会制度となり、地方教育行政における首長の責任が明確になるとともに、民意の反映が求められている。	前年度までの指摘事項	法令に基づく事業で必要なものである。教育委員会制度の改正に対応すべく検討された。	指摘事項に対する改善状況	新しい教育委員会制度に対応するよう、条例・規則改正を行った。
	細事業の課題・問題点	新しい教育委員制度に対応し、教育委員会が活性化するよう体制の確立が必要である。	事業全体の課題・問題点	左に同じ		

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	法令に基づいて執行している事業であり、新しい教育委員会制度の円滑な実施が出来るように事業を進めていくことが必要。	改善案	新しい教育委員会制度が円滑に実施できるよう体制を作り、教育大綱の策定を進める。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 総合教育会議の開催や、教育の大綱づくりを通して、教育行政への民意の反映に一層努められたい。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	100101
分野	1教育・子育て
基本施策	1教育の充実
推進施策	(1)学校教育の充実

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
地教行法の改正により、平成27年度に新制度による教育長が就任した。新教育長のもと、教育委員会との円滑な運営を進めながら、教育委員会の充実・活性化を図る。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	教育部 教育政策課	評価者 (課長)	久行 竜二	評価責任者 (部長)	松村 悟
事務事業コード	17014	事務事業名	事務局一般事務費	事業の分類	(経常的事務事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 1 充実した教育環境で学べる	実施計画	×
	基本施策	I 11 教育内容の充実	基本方向	子どもたち一人ひとりの特性や能力を伸ばし、豊かな心の育成を基本として、「確かな学力」、「生きる力」を育む教育の充実を図ります。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2)学校教育の充実			【 実施なし 】	-%
	推進施策の展開	○基礎や基本の確実な定着と個性を伸ばす教育を推進し、自ら学び活動できる子どもの育成に努めます。 ○命を大切にし、他人を思いやる心を育てる「共に生きる教育」の推進を図るなど、「生きる力」を育む教育の充実を努めます。			25年度市民評価の満足度	
					【 実施なし 】	-%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 周南市民		意図(どういう状態にしたい): 教育委員会を円滑かつ効果的に運営するとともに、教育行政充実のため、事務局の管理運営を行なう。	事業の内容 (手段)	●教育委員会の内部調整及び管理的業務 ●教育長秘書業務 ●小・中学校環境整備業務 ●文書送達業務	

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	<ul style="list-style-type: none"> 教育委員会総合調整 教育委員会全体の嘱託、臨時職員の社会保険等手続き 教育長秘書業務 幼・小・中学校環境整備業務 文書送達業務 						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	直接事業費	千円	18,032	18,270	17,828	17,850		17,850						
事業目標	目標名	—		計算式	課長会議の回数	単位	回	対28年度増減理由						
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度								
	目標値	—	—	—	—	—								
	実績値	12.0	12.0	12.0										
	達成度(%)	—	—	—										
	直接事業費	千円	16,714	16,357										
(決算額) うち一財	千円	16,714	16,357											
正職員人件費	千円	4,761	4,807											
人工数	人	0.65	0.65			1.35								
支出コスト	千円	決) 21,475	決見) 21,164											
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数	コスト	委託等の可否					
	①	教育委員会事務局業務	教育委員会事務局	教育委員会事務局の部及び課の調整を図る。	事務局の円滑な運営に資する。	<ul style="list-style-type: none"> 教育委員会事務局及び課の庶務 教育委員会事務局嘱託・臨時職員の保険等の手続 事務局の予算・決算資料の調整 労災・雇用保険料支払事務 地方教育費調査 表彰に関する事務 文書管理事務 公立学校共済組合事務 予算の執行事務 	0.42	3,166	否	否				
		(経常的事務事業)												
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
		—					A	改善	—					
	②	教育長秘書業務	教育長	教育長業務を円滑に行う。	教育長業務の遂行	教育長の日程調整	0.2	-	否	否				
		(経常的事務事業)												
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
		—					A	改善	—					

事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
							正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
事業を構成する細事業【26年度実績】	③	幼・小・中学校環境整備業務 (経常的庶務事業)	幼・小・中学校	園・学校の教育環境の整備をすることで、快適な教育環境の確保を図る。	整備された教育環境での教育	・環境整備員の雇用 ・修繕整備業務 ・修繕整備配置計画事務	-	4	8,449	可	可	
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 平成24年度から整備員を1名増やし、4人体制で行っているが、各学校からの修繕依頼が多く、順番待ちの状態である。					B	改善案	公立幼稚園・小中学校の環境整備業務で安心安全な環境を確保するため整備員の協力体制を確立する。			
	④	文書通送業務 (経常的庶務事業)	学校等出先機関と教育委員会庁舎間の文書通送	学校等出先機関と教育委員会庁舎間の文書の送付による業務の円滑な遂行	学校等出先機関と教育委員会庁舎間文書等の確実な送付	・通送業務員の雇用 ・通送業務 ・通送計画事務	0.01	2	3,747	可	可	
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 -					A	改善案	-			
	⑤	山口県ひとりづくり財団奨学センター負担金 (ソフト事業)	就学が困難な者	向学心があるが、経済的理由により就学が困難な者の就学機会の確保	向学心があるが、経済的理由により就学が困難な者に対し援助する。	・負担金の支払い事務 ・本市の高校・大学・専修学校生への奨学金貸付	0.02	0	995	否	否	
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 -					A	改善案	-			

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	子どもの健全育成のため、幼稚園・保育園について一体的な体制作りが求められている。また、安心・安全な教育環境が求められている。	前年度までの指摘事項	事務内容の効率化により、常に経費削減に努められた。	指摘事項に対する改善状況	教育委員会事務局の事務体制を見直しを行い、幼稚園・児童クラブを市長部局に移し、事務の効率化を進めた。
	細事業の課題・問題点	安心・安全な環境づくりのため、早急に対応できる体制作りが必要である。		事業全体の課題・問題点	左に同じ	

所管課評価

評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	事務内容を見直し効率化を図るよう、事業を進めること。	改善案	整備員の相互が協力し、施設整備が効率よく進められるよう進捗の状況の把握に努める。
----	---	--	------	----------------------------	-----	--

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	B	教育委員会事務局としての総合調整機能の強化に努められた。
----	---	------------------------------

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード*	100201
分野	1教育・子育て
基本施策	2教育環境の整備・充実
推進施策	(1)教育施設の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
業務のより一層の効率化を図りながら、経費の削減に努めていく。(報酬額の改定による増加)	

備考

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	教育部 教育政策課	評価者 (課長)	久行 竜二	評価責任者 (部長)	松村 悟
事務事業コード	17020	事務事業名	教育庁舎等維持管理費	事業の分類	(施設管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 1 充実した教育環境で学べる	実施計画	×
	基本施策	I 12 教育環境の整備・充実	基本方向	子どもたちが、安心、安全に学び、「生きる力」を育むことのできる教育環境等の整備・充実に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(1)教育施設等の整備			【 実施なし 】	-%
	推進施策の展開	○定期的な安全点検を実施するとともに、施設の修繕・改修を進め、安全な教育環境の整備に努めます。			25年度市民評価の満足度	
					【 実施なし 】	-%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 周南市民	意図(どういう状態にしたい): 教育委員会庁舎の維持管理により、円滑に業務を遂行できる。	事業の内容 (手段)	●教育委員会庁舎の維持補修及び保安管理に要する経費		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	【26年度】						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	適正に教育委員会庁舎の管理ができています。 (外部委託)警備、消防設備点検、清掃、電気工作物保守								直接事業費	千円	3,006	3,048	3,228	3,227
事業目標	目標名	—				計算式	—	(予算額) うち一財	千円	2,881	2,867	3,040	3,039	3,039
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	2,958	3,069		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	—	—	—	—	—	(決算額) うち一財	千円	2,760	2,874				
	実績値	—	—	—	—	—	正職員人件費	千円	806	813				
	達成度(%)	—	—	—	—	—	人工数	人	0.11	0.11	0.11			
							支出コスト	千円	決) 3,764	決見) 3,882				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
	①	庁舎の維持補修、保安、清掃、衛生管理業務 (施設管理運営事業)	教育委員会庁舎	教育委員会の業務を円滑に遂行するために必要な庁舎の維持管理を行う。	必要最低限の庁舎の維持管理に努める。	・教育委員会庁舎の維持修繕及び保安管理	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	可	可	
		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input checked="" type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 庁舎の老朽化により、維持管理経費は膨らんでいく傾向にある。					細事業評価							
						B	改善案	新庁舎に移転するまで、適切な維持管理を行う。						
	②													
		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
							改善案							

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価			
④												
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	前年度までの指摘事項	指摘事項に対する改善状況	
	細事業の課題・問題点	庁舎の老朽化により、維持管理経費は膨らんでいく傾向にある。 新庁舎建設まで、執務環境の環境維持や安全確保は必要になる。	老朽化した施設であり、不具合も多いと思われるが、新庁舎建設との兼ね合いもあり、必要最低限の経費執行に努められたい。	指摘事項に対する改善状況
		事業全体の課題・問題点	左に同じ	

所管課評価				
評価	B	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	施設の維持管理は必要な事業であり、費用の増大とならないよう留意しながら維持する必要がある。 改善案 引き続き、維持管理経費の削減を図りながら、新庁舎移転まで適切な維持管理を行う。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 庁舎の保安管理等の業務は、経費節減に留意しながら、適切な管理をされたい。施設維持については、新庁舎建設を踏まえて、必要最小限の執行に努められたい。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	100201
分野	1教育・子育て
基本施策	2教育環境の整備・充実
推進施策	(1)教育施設の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
施設の老朽化のため修繕等が必要となるが、新庁舎建設まで引き続き必要最低限の維持管理に努める。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	教育部 教育政策課	評価者 (課長)	久行 竜二	評価責任者 (部長)	松村 悟
事務事業コード	17026	事務事業名	職員代替経費	事業の分類	(ソフト事業)
				補助・単独の別	単独
				会計名	01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 1 充実した教育環境で学べる	実施計画	×
	基本施策	I 11 教育内容の充実	基本方向	子どもたち一人ひとりの特性や能力を伸ばし、豊かな心の育成を基本として、「確かな学力」、「生きる力」を育む教育の充実を図ります。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2)学校教育の充実			【 実施なし 】	-%
	推進施策の展開	○新学習指導要領の完全実施に向けて、改訂の主旨の理解と円滑な移行について取り組みます。 ○基礎や基本の確実な定着と個性を伸ばす教育を推進し、自ら学び活動できる子どもの育成に努めます。 ○命を大切に、他人を思いやる心を育てる「共に生きる教育」の推進を図るなど、「生きる力」を育む教育の充実を努めます。			25年度市民評価の満足度	
				【 実施なし 】	-%	
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 事務局職員	意図(どういう状態にしたい): 事務局職員の産休・育休等の代替職員に要する経費であり、事務局事務が停滞しないために臨時職員を雇用する	事業の内容 (手段)	・嘱託・臨時職員の雇用のための予算管理		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	【26年度】						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	(産休代替等)学校給食課1名、中央図書館1名								直接事業費	千円	2,655	2,811	2,873	3,037
事業目標	目標名	—	計算式	配置人数		単位	名	(予算額) うち一財	千円	2,655	2,811	2,873	3,037	3,037
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	2,151	2,175		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	目標値	—	—	—	—	—		(決算額) うち一財	千円	2,151	2,175			
	実績値	2.0	2.0	2.0				正職員人件費	千円	147	148			
	達成度(%)	—	—	—				人工数	人	0.02	0.02	0.02		
								支出コスト	千円	決見) 2,298	決見) 2,323			
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
	①	教育委員会事務局代替職員の予算執行業務(ソフト事業)	教育委員会事務局職員	事務局事務の円滑な遂行	教育委員会事務局職員の産休・育休者の代替経費の確保	・代替に係る予算の管理事務		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託		
						0.02	0	2,175		否	可			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価						
	②	—						A	改善案	—				
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価							
								改善案						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題											改善案	
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題											改善案	

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	年ごとの状況に応じて、代替人数の増減が生じる。近年では、病休の代替職員が増加する傾向にある。	前年度までの指摘事項	事務の停滞を招かないよう、病欠においては、出勤後のケアについては、人事当局とも協議を行い配慮していく必要がある。また、雇用する代替職員についても十分な検討をして雇用されたい。	指摘事項に対する改善状況	各課において、適切な人員体制が確立できるように、検討しながら雇用していく。
	細事業の課題・問題点	—		事業全体の課題・問題点	—	

所管課評価

評価	A	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	事務の停滞を招かないよう、適切な人員体制を確保している。	改善案	—
----	---	---	------	------------------------------	-----	---

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	B	適切な人的配置が、健全な職場環境の維持にも貢献している。代替職員の雇用については、職務内容を精査し、支援体制を整え事務の停滞を招かないよう配慮されたい。
----	---	--

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	100101
分野	1教育・子育て
基本施策	1教育の充実
推進施策	(1)学校教育の充実

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
雇用する代替職員については十分な検討をして雇用する。(賃金改定による増加)

備考

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	教育部 教育政策課	評価者 (課長)	久行 竜二	評価責任者 (部長)	松村 悟
事務事業コード	17059	事務事業名	教育施設AED設置事業	事業の分類	(施設管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 1 充実した教育環境で学べる	実施計画	×
	基本施策	I 12 教育環境の整備・充実	基本方向	子どもたちが、安心、安全に学び、「生きる力」を育むことのできる教育環境等の整備・充実に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(1)教育施設等の整備			【 実施なし 】	-%
	推進施策の展開	○定期的な安全点検を実施するとともに、施設の修繕・改修を進め、安全な教育環境の整備に努めます。			25年度市民評価の満足度	
					【 実施なし 】	-%
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 市民(施設利用者)	意図(どういう状態にしたい): AED設置により、万一の事故に対する救命措置が可能となり安心して施設を利用できる。	事業の内容 (手段)	●教育施設(学校、生涯学習、庁舎)にAED(自動体外式除細動器)を継続設置 ●【既設】生涯学習施設14箇所、小・中学校50箇所、教育庁舎1箇所、計65箇所(うち、4箇所は日赤で設置・管理)		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	AED合計65箇所 (うち26年度更新1箇所) 管理状況良好 リース借上(保守管理含む)						項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)			
	【26年度】													直接事業費	千円	2,875
事業目標	目標名	設置率	計算式	実績設置台数/目標設置台数	単位	台	事業費	(予算額) うち一財	千円	2,875	2,167	2,134	2,134	2,134		
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	2,374	2,164					
	目標値	96.0	96.0	89.0	83.0	83.0		(決算額) うち一財	千円	2,374	2,164					
	実績値	65.0	65.0	65.0				正職員人件費	千円	440	444					
	達成度(%)	67.7%	67.7%	73.0%				人工数	人	0.06	0.06	0.06				
								支出コスト	千円	決) 2,814	決見) 2,608					
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否					
	①	AEDの保守管理業務 (施設管理運営事業)	各施設	AEDが設置されていることにより、万一の事故で心室細動になった市民の救命に対応可能となり、安心	未設置の幼稚園、公民館への設置を進める。 未設置施設ゼロ	・教育施設(学校、生涯学習、庁舎)にAED(自動体外式除細動器)を設置	正職員	0.06	臨時等	0	直接事業費	2,164	委託	可	臨時嘱託	可
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input checked="" type="checkbox"/> その他						細事業評価									
	細事業の課題 小・中学校、生涯学習施設には概ね設置済であるが、未設置施設も存在する。						B	改善案	未設置施設にも設置を進める必要がある。							
	②															
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						細事業評価										
細事業の課題							改善案									

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他			細事業評価							
							改善案						
	④												
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他			細事業評価							
							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	教育施設の安心・安全な施設管理を進める中、学校や生涯学習施設には概ね設置している。 教育政策課で一括して予算を計上している。	前年度までの指摘事項	AED設置については教育施設のみでなく全市的な対応となっている。市長部局の施設との重複もある中、公共施設の再配置も踏まえて、効果的な配置と、事務の効率化のため、関係部署と事務の統合についても協議されたい。	指摘事項に対する改善状況	機器の保守は、設置業者の定期的点検等により良好な管理に努め、設置を要望しながら維持管理を行なった。
	細事業の課題・問題点	概ね、必要な施設には設置している。安心安全のため、未設置施設に設置していく必要があるものの、市全体の設置状況を把握しながら進めていく必要がある。		事業全体の課題・問題点	左に同じ	

所管課評価

評価	B	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	計画的な設置及び適切な管理を行うとともに、設置箇所や使用方法について周知されたい。	改善案	市全体のAEDの設置状況を把握しながら、設置箇所を検討していく。また、適切な管理に努める。
----	---	---	------	---	-----	---

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	C	AED設置の重要性は十分に認識しているが、設置に関しては教育施設のみでなく全市的な対応となっている。市長部局の施設との重複もある中、公共施設の再配置も踏まえて、効果的な配置と、事務の効率化のため、今後も引き続き関係部署との協議が必要。また、必要な時に確実に利用できる環境づくりにも配慮する必要がある。
----	---	--

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	100201
分野	1教育・子育て
基本施策	2教育環境の整備・充実
推進施策	(1)教育施設の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
休校・廃校の学校に設置したAEDを未設置の公民館に移設し、教育施設の安心・安全な施設管理に努める。

備考

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	教育部 教育政策課	評価者(課長)	久行 竜二	評価責任者(部長)	松村 悟
事務事業コード	73003	事務事業名	小中学校再編整備推進事業	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 1 充実した教育環境で学べる	実施計画	×
	基本施策	I 11 教育内容の充実	基本方向	子どもたち一人ひとりの特性や能力を伸ばし、豊かな心の育成を基本として、「確かな学力」、「生きる力」を育む教育の充実を図ります。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(7)学校再編整備の推進			【 実施なし 】 -%	
	推進施策の展開	○教育環境を充実させ十分な教育効果を得るため、小・中学校の学校再編整備を推進します。			25年度市民評価の満足度	
					【 実施なし 】 -%	
事業の目的(対象、意図)	対象(誰を・何を): 過少規模校の小中学校の児童生徒	意図(どういう状態にしたい): 小中学校の適正規模の配置を実現することで、教育環境を充実させ、十分な教育効果を得ることができる。	事業の内容(手段)	●小中学校再編整備の取組方針に基づき対象校の保護者や関係者の合意形成を図り推進 (1) 学校再編整備に対する児童生徒の不安の解消を図るための統合先学校との交流学習 (2) 統合により休校となった学校施設の適正管理		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	【26年度】						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	【H21年4月】大向小学校を沼城小へ統合【H22年4月】長穂小学校を沼城小へ統合【H23年4月】大道理小学校を沼城小へ統合【H24年4月】翔北中学校を須々万中へ統合【H25年3月】給島小学校と大島小学校を廃校して鼓南小学校へ統合(H25.4開校)【H27年4月】大道理小を廃校、四熊小を菊川小へ統合 推進の取り組みとして、交流学習の実施、統合した学校施設の適正管理(グラウンド除草、樹木剪定など)を実施する。								直接事業費	千円	1,411	1,286	1,282	1,076
事業目標	目標名	再編整備校	計算式	実施校数/予定校数	単位	校	(予算額)	うち一財	千円	1,411	1,286	1,282	1,076	1,076
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	738	965		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	11.0	12.0	12.0	12.0	12.0	(決算額)	うち一財	千円	738	965			
	実績値	5.0	5.0	5.0			正職員人件費	千円	366	444				
	達成度(%)	45.5%	41.7%	41.7%			人工数	人	0.05	0.06	0.16			
							支出コスト	千円	決) 1,104	決見) 1,409				
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	小中学校再編整備推進事業 (ソフト事業)	過少規模の小中学校児童生徒	教育環境を充実させ、十分な教育効果を得る。	小中学校の適正規模の確保、配置を実現する。	・対象校の保護者や関係者との協議 ・対象校と統合先学校との交流学習 ・休校となった施設の適正管理	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
							0.05	0	965	否	否			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 —					細事業評価							
							A	改善	—					
②	公立幼稚園再編整備事業 (ソフト事業)	適正配置を要する公立幼稚園児	『周南市就学前児童通園施設の今後の在り方』の基本的な考えに基づき、公立幼稚園の役割を明確化、適切な集団規模の確保	幼稚園の適切な集団規模の確保、公立幼稚園の役割の明確化のための再編整備の実現	『周南市公立幼稚園の再編整備について』に従い6園を廃止した。									
						0.01	0	0	否	否				
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 —					細事業評価								
						A	改善	—						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						
	④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	平成18年度から事業開始。再編整備の方針決定・説明会や協議を実施してきた。対象校の再編整備は進んでいるが、未統合の対象校によって関係者の意向が異なり、それぞれの意向を確認しながら進めていく。	前年度までの指摘事項	通学する児童生徒の教育環境の確保のためにも、必要な事業であり、地域のコンセンサスを前提に実施方法、実施時期等について、十分に検討を行い実施されたい。	指摘事項に対する改善状況	対象校の関係者への理解を得られるよう、説明会や協議を重ねることで事業を推進する。
	細事業の課題・問題点	—		事業全体の課題・問題点	—	

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	今後とも関係者の意向を確認しながら再編整備の早期実現に向けた取り組みを進める。	改善案	—

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 引き続き、教育環境の充実の観点から、統合先校への通学の支援を実施しつつ、保護者との協議や学校運営協議会での議論を見守りながら、学校の統廃合に取り組まされたい。また統合により休校となった学校については、地域とともに学校施設の利活用を検討する中で、学校の廃校への理解を得ることに努められたい。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	100107
分野	1教育・子育て
基本施策	1教育の充実
推進施策	(7)学校再編整備の推進

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
学校の適正規模の配置を進め、教育環境を充実させるため、学校間の交流に要する経費の充実を図った。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	教育部 教育政策課	評価者(課長)	久行 竜二	評価責任者(部長)	松村 悟
事務事業コード	92005	事務事業名	私学等助成事業	事業の分類	(ソフト事業)
				補助・単独の別	単独
				会計名	01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I1 充実した教育環境で学べる	実施計画	×
	基本施策	I11 教育内容の充実	基本方向	子どもたち一人ひとりの特性や能力を伸ばし、豊かな心の育成を基本として、「確かな学力」、「生きる力」を育む教育の充実を図ります。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2)学校教育の充実			【 実施なし 】	-%
	推進施策の展開	○基礎や基本の確実な定着と個性を伸ばす教育を推進し、自ら学び活動できる子どもの育成に努めます。 ○命を大切に、他人を思いやる心を育てる「共に生きる教育」の推進を図るなど、「生きる力」を育む教育の充実を努めます。			25年度市民評価の満足度	
	【 実施なし 】	-%				
事業の目的(対象、意図)	対象(誰を・何を): 桜ヶ丘学園、徳山教育財団	意図(どういう状態にしたい): 私立学校の運営費の一部を補助することにより、私学振興の充実が図られる。	事業の内容(手段)	●(学)山口県桜ヶ丘学園に対する補助 (1) 管理運営事業費の一部を補助 (2) 補助率1/6 (ただし、市内在住の生徒一人当たり6,000円を限度) ◎校舎6棟の耐震改修費の一部を補助(H27補助予定) ●(学)徳山教育財団に対する補助 (1) 保護者が市内在住である父子・母子家庭の学生の授業料減免に対する補助 (2) 補助率1/2、入学生のうち3人以内		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	【26年度】						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	[桜ヶ丘学園] 536人 3,216,000円 [徳山大学父子・母子家庭奨学制度] 5人 1,562,500円								直接事業費	千円	5,368	5,716	54,345	5,746
事業目標	目標名	助成生徒数	計算式	—		単位	名	(予算額) うち一財	千円	5,368	5,716	54,345	5,746	5,746
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	4,586	4,779			
	目標値	—	—	—	—	—		(決算額) うち一財	千円	4,586	4,779			
	実績値	510.0	535.0	541.0				正職員人件費	千円	1,099	1,109			
	達成度(%)	—	—	—				人工数	人	0.15	0.15	0.17		
								支出コスト	千円	決) 5,685	決見) 5,888			
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数	コスト	委託等の可否					
	①	山口県桜ヶ丘学園運営費補助金 (ソフト事業)	桜ヶ丘学園	運営費の一部を補助し市内在住者の就学の機会を確保する。	助成による希望者全委員の就学	・管理運営事業費の一部を補助(補助率1/6、ただし、市内在住の生徒1人当たり6,000円を限度)	正職員 0.08 臨時等 0	直接事業費 3,216	委託 否	臨時嘱託 否				
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
		—					A	改善案	—					
	②	徳山大学奨学生制度補助金 (ソフト事業)	徳山教育財団(市内の父子母子世帯の学生)	徳山大学の市内在住の父子母子家庭の学生の授業料を補助することにより、就学機会を確保する。	助成による希望者全員の就学	・保護者が市内在住である父子・母子家庭の学生の授業料減免に対する補助(補助率1/2、入学生のうち3人以内)	0.07	0	1,563	否	否			
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	—					A	改善案	—						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価			
④												
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	山口県桜ヶ丘学園、徳山大学奨学生制度補助(H21開始)に対し助成を行う事業 なお、経営的な桜ヶ丘学園施設整備に係る補助金は、H20年度から廃止(運営補助は6,000円/人継続) 徳山朝鮮中級学校廃校によりH21年度から廃止	前年度までの指摘事項	より有効な事業となるよう、他市等の状況の調査研究に努められたい。	指摘事項に対する改善状況	他市の状況等と、比較検討し、前年と同額の補助を行った。
	細事業の課題・問題点	—		事業全体の課題・問題点	—	

所管課評価

評価	A	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	より有効な事業となるよう、他市等の状況の調査研究しながら事業を進めた。	改善案	—
----	---	---	------	-------------------------------------	-----	---

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	B	周南市の教育環境の充実のために、私学助成は重要な政策であるが絶えず、費用対効果の検証に努められたい。
----	---	--

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	100101
分野	1教育・子育て
基本施策	1教育の充実
推進施策	(1)学校教育の充実

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)	
少子化に伴う生徒数減少による厳しい運営の中で、健全な学校運営に必要な経費の一部を補助するものであり、要綱に基づき補助を行う。今後も適切な助成基準について検討する。	

備考

備考	
----	--

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	教育部 教育政策課	評価者 (課長)	久行 竜二	評価責任者 (部長)	松村 悟
事務事業コード	112005	事務事業名	奨学金貸付基金事業	事業の分類	(ソフト事業)
				補助・単独の別	単独
				会計名	01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 1 充実した教育環境で学べる	実施計画	×
	基本施策	I 11 教育内容の充実	基本方向	子どもたち一人ひとりの特性や能力を伸ばし、豊かな心の育成を基本として、「確かな学力」、「生きる力」を育む教育の充実を図ります。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2)学校教育の充実			【 実施なし 】	-%
	推進施策の展開	○基礎や基本の確実な定着と個性を伸ばす教育を推進し、自ら学び活動できる子どもの育成に努めます。 ○命を大切に、他人を思いやる心を育てる「共に生きる教育」の推進を図るなど、「生きる力」を育む教育の充実を努めます。			25年度市民評価の満足度	
	【 実施なし 】	-%				
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 市民(高校生、大学生等)	意図(どういう状態にしたい): 奨学金を貸付けることで就学困難者の就学機会を確保できる。 (奨学金の貸付け H26目標:公立高校 継続5人、新規4人、私立高校 継続6人、新規4人、高専 継続2人、新規1人、大学 継続15人、新規15人、専修学校 継続2人、新規1人)	事業の内容 (手段)	●奨学金貸付及び償還事務に要する経費 (1) 家庭の経済的理由により修学が困難な人への奨学金の貸付 (2) 対象者 高校、高専、大学、短大及び専修学校の学生 (3) 貸付月額 18,000円(公立高校、高専1~3年)、24,000円(私立高校)、35,000円(大学、専修学校、高専4~5年)		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	[貸付実績]公私立高等学校13名 高等専門学校4名 大学生・専修学校23名 計40名						項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)		
	【26年度】														
事業目標	目標名	決定件数	計算式	—		単位	件	事業費	直接事業費	千円	595	608	623	649	649
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(予算額) うち一財		千円	47	58	58	70	70	
	目標値	—	—	—	—	—	直接事業費		千円	682	936		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	実績値	15.0	15.0	12.0			(決算額) うち一財		千円	36	34				
	達成度(%)	—	—	—			正職員人件費		千円	1,538	1,553				
							人工数		人	0.21	0.21	0.31			
						支出コスト	千円	決) 2,220	決見) 2,489						
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数	コスト	委託等の可否						
	①	奨学金の貸付、償還業務 (ソフト事業)	市民(高校生、大学生等)	学生の就学機会の拡大を図る。	希望者全員への貸付	・高校生、大学生等に奨学金貸付を実施 ・卒業後は貸付期間の2倍ないし3倍の期間内で償還(無利息)	正職員 0.21	臨時等 0	直接事業費 936	委託 否	臨時嘱託 否				
	細事業の課題	■ 妥当性 □ 有効性 □ 効率性 □ コスト □ その他 一部に償還金の滞納があり、事業の健全な運営が脅かされる恐れがある。					細事業評価	B	改善案	H27.4施行の債権管理条例に沿って、適切に運用していく。					
	②														
	細事業の課題	□ 妥当性 □ 有効性 □ 効率性 □ コスト □ その他							改善案						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	前年度までの指摘事項	事業全体の課題・問題点	指摘事項に対する改善状況
	国、県の奨学金より額は低い、平成21年度から貸付額や対象の拡充を行い、制度の利用推進を図っている。			平成21年度から貸付額や対象の拡充を行い、制度の利用推進を図っており、引き続き制度利用を積極的にPRする。
	滞納金の早期解消に努め、安定した運営を図る必要がある。			左記に同じ

所管課評価				
評価	B	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由 就学の機会確保のため必要な事業であるが、債権管理条例に沿って滞納整理していく必要がある。	改善案 H27.4施行の債権管理条例に沿って、適切に運用していく。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 本基金は、市民の就学機会を確保するための市民共有の財産で有るので、世代を超えて活用され続けるものとなるよう、適切な債権管理に努められたい。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	100101
分野	1教育・子育て
基本施策	1教育の充実
推進施策	(1)学校教育の充実

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
就学困難者の就学機会を今後も引き続き確保するため、返還金の滞納についての解消に努める。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	教育部 教育政策課	評価者 (課長)	久行 竜二	評価責任者 (部長)	松村 悟
事務事業コード	71037	事務事業名	小学校嘱託教職員経費	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 1 充実した教育環境で学べる	実施計画	×
	基本施策	I 11 教育内容の充実	基本方向	子どもたち一人ひとりの特性や能力を伸ばし、豊かな心の育成を基本として、「確かな学力」、「生きる力」を育む教育の充実を図ります。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2)学校教育の充実			【 実施なし 】	-%
	推進施策の展開	○新学習指導要領の完全実施に向けて、改訂の主旨の理解と円滑な移行について取り組みます。 ○基礎や基本の確実な定着と個性を伸ばす教育を推進し、自ら学び活動できる子どもの育成に努めます。 ○命を大切にし、他人を思いやる心を育てる「共に生きる教育」の推進を図るなど、「生きる力」を育む教育の充実を図ります。			25年度市民評価の満足度	
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 周南市内の小学校で、県費事務・養護教職員が配置されない小学校	意図(どういう状態にしたい): 県費の事務・養護教職員が配置されない小規模校に市費で配置することにより、学校管理運営を円滑に行い、教育の充実を図られる。	事業の内容 (手段)	●県職員の配置基準により配置されない教職員(事務、養護)に嘱託職員を配置 学校事務 須磨小、四熊小 学校養護 須磨小、四熊小		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	県職員の配置基準により教職員(事務、養護)が配置されない学校に市費の嘱託職員を配置している。 ○須磨小(事務1名、養護1名) ○四熊小(事務1名、養護1名) 計4名						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	直接事業費	千円	8,831	10,611	7,757	7,983		7,983						
事業目標	目標名	—	計算式	配置人数	単位	名	(予算額)	うち一財	千円	8,831	10,611	7,757	7,983	7,983
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	7,075	6,957		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	—	—	—	—	—	(決算額)	うち一財	千円	7,075	6,957			
	実績値	4.0	4.0	4.0			正職員人件費	千円	293	296				
	達成度(%)	—	—	—			人工数	人	0.04	0.04	0.04			
							支出コスト	千円	決) 7,368	決見) 7,253				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	市配置事務・養護嘱託業務 (経常的事務事業)	周南市内小学校県費事務 養護が配置されない学校	学校管理運営を円滑に行い 教育の充実を図る。	全ての県職未配置学校への嘱託職員 の配置	・県職未配置学校への嘱託職員 の配置	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
							0.04	4	6,957	否	可			
	細事業の課題	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 本来なら、県費により、職員が配置されるべきである。					B	改善案	県職員の配置の要望を行う。					
②														
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他						改善案	細事業評価						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						
	④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	県の配置基準に基づき教職員が配置されているが、児童・生徒数の減少により配置されない学校が増えている。再編整備が推進されることにより経費が削減される。	前年度までの指摘事項	小規模校における、学校運営上必要な事業であり引き続き実施が必要である。県の配置基準の見直しの要望を行なわれない。	指摘事項に対する改善状況	引き続き県職員の配置を要望した。
	細事業の課題・問題点	児童・生徒数の減少により配置されない学校が増えていることから、県に配置を求める必要がある。		事業全体の課題・問題点	左に同じ	

所管課評価

評価	B	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	小規模校における、学校運営上必要な事業であり引き続き実施が必要である。県の配置基準の見直しの要望を行なわれない。	改善案	県職員の配置を要望していく。
----	---	---	------	--	-----	----------------

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	B	小規模校における、学校運営上必要な事業であり実施が必要であるが、学校教育の充実の基礎となるものであり、県の配置基準の見直しの要望を引き続き行なわれない。
----	---	--

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	100101
分野	1教育・子育て
基本施策	1教育の充実
推進施策	(1)学校教育の充実

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
報酬月額の見直しを行った。今後も県に対し配置基準の見直しの要望を行っていく。

備考

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	教育部 教育政策課	評価者 (課長)	久行 竜二	評価責任者 (部長)	松村 悟
事務事業コード	73005	事務事業名	小学校施設管理費	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 1 充実した教育環境で学べる	実施計画	×
	基本施策	I 12 教育環境の整備・充実	基本方向	子どもたちが、安心・安全に学び「生きる力」を育むことができるよう教育環境等の整備・充実に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	教育施設等の整備			【 実施なし 】	-%
	推進施策の展開	定期的な安全点検を実施するとともに、施設の修繕・改修を進め、安全な教育環境の整備に努めます。老朽化した施設については、計画的な改築・修繕を進めます。耐震化が必要な施設は、計画的に補強工事などの耐震化を実施します。			25年度市民評価の満足度	【 実施なし 】
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 周南市内の小学校	意図(どういう状態にしたい): 小学校施設の適正な維持管理を行い、安心・安全な教育環境を確保する。	事業の内容 (手段)	休校を含む小学校全校の施設等修繕、漏水調査、污水管清掃、消防用設備点検、遊具点検、電気工作物保守管理、エレベーター保守管理、プールろ過装置保守点検、機械警備等		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	事業の実績						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	施設等修繕、漏水調査、污水管清掃、消防用設備点検、遊具点検・撤去、電気工作物保守管理、エレベーター保守管理、プールろ過装置保守点検、機械警備、白蟻駆除、土地借上げ、家屋借上げ、								直接事業費	千円	97,013	74,622	57,404	62,202
事業目標	目標名	修繕対応率	計算式	対応数/要望数	単位	%		(予算額) うち一財	千円	96,281	74,621	56,892	61,572	56,900
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	96,140	75,146		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0		(決算額) うち一財	千円	95,356	74,724		遊具点検の隔年実施による増(2,765)	遊具点検の隔年実施に伴う減(▲3,000)
	実績値	100.0	100.0	100.0				正職員人件費	千円	5,860	6,286	0.85	消火栓ホース取替(臨3,125)	
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%				人工数	人	0.80	0.85			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	修繕業務 (施設等管理運営事業)	市内小学校	施設の適正な管理	修繕を要する施設の修繕	修繕要望(2回/年)及び緊急事案に対し、順次対応	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
							0.4		35,184	可	可			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 修繕業務については、業者発注及び環境整備員による対応とし、現状ではほぼ十分な対応ができているが、その内の環境整備員による対応が、表面的には原材料費のみの経費となっているため、人件費・車輦関係経費等トータルで経費削減となっているか、検証する必要がある。					B	改善案	環境整備員の勤務実績や効果を再度検証する。					
②	管理業務 (施設等管理運営事業)	市内小学校	適正な管理保守による施設の維持	保守点検による施設の機能維持	各種保守点検委託契約			0.45		39,962	否	否		
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 —					A	改善案	—						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価			
④												
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	大きな状況変化なし	前年度までの指摘事項	経費の抑制に留意し、計画的かつ効率的な実施をされたい。	指摘事項に対する改善状況	施設等修繕は安心・安全を確保する上で必要不可欠なものと考えているが、その中でも真に必要なものを精査した。
	細事業の課題・問題点	修繕業務については、業者発注及び環境整備員による対応とし、現状ではほぼ十分な対応ができているが、その内の環境整備員による対応が、表面的には原材料費のみの経費となっているため、人件費・車輛関係経費等トータルで経費削減となっているか、検証する必要がある。	事業全体の課題・問題点	細事業の課題・問題点を検証すること。		

所管課評価

評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	計画的に維持管理を進めているが、環境整備員による対応が、効果的・効率的であるか検証する必要がある。	改善案	環境整備員の勤務実績や効果を再度検証する。
----	---	--	------	---	-----	-----------------------

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	B	耐震改修完了後の予防保全型維持管理への移行の中で、施設修繕について環境整備員による対応と専門業者による対応の有り方を検討されたい。
----	---	---

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	100201
分野	1教育・子育て
基本施策	2教育環境の整備・充実
推進施策	(1)教育施設の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

環境整備員に係る実績・効果について、社会保険料等、雇用に要する経費も含め、全体的に現状を検証した。しかし、27年度にかけて多くの学校が耐震工事を行っており、その中で不良箇所が改修されるケースや整備員の業務が制限されるケースもあり、前年までの業務と数的比較・検討することが困難であったことから、28年度については、各整備員の分担を見直すこと等で業務内容の改善を図るにとどまった。このため、当初予算への反映には至らず、現状維持とした。

備考

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	教育部 教育政策課	評価者 (課長)	久行 竜二	評価責任者 (部長)	松村 悟
事務事業コード	073094	事務事業名	地域の元気臨時交付金事業費(小学校整備事業)	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 1 充実した教育環境で学べる	実施計画	×
	基本施策	I 12 教育環境の整備・充実	基本方向	子どもたちが、安心・安全に学び「生きる力」を育むことができるよう教育環境等の整備・充実に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	教育施設等の整備			【 実施なし 】 -%	
	推進施策の展開	定期的な安全点検を実施するとともに、施設の修繕・改修を進め、安全な教育環境の整備に努めます。老朽化した施設については、計画的な改築・修繕を進めます。耐震化が必要な施設は、計画的に補強工事などの耐震化を実施します。			25年度市民評価の満足度	
	【 実施なし 】 -%					
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 周南市内の小学校	意図(どういう状態にしたい): 小学校施設を計画的に改修することで、安心安全な教育環境を確保する。	事業の内容 (手段)	小学校施設の修繕・改修工事		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績		沼城小外壁改修工事、中須小倉庫等解体工事、三丘小雨水対策工事					事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)	
【26年度】								直接事業費	千円	13,816	27,704				
事業目標	目標名	工事箇所数	計算式	実施箇所数/計画箇所数		単位	箇所	(予算額) うち一財	千円	4,116	6,604				
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	10,500	24,501		対27年度増減理由	対28年度増減理由		
	目標値	—	1	3	—	—	(決算額) うち一財	千円	800	3,401					
	実績値	—	1	3			正職員人件費	千円	2,198	2,219					
	達成度(%)	—	100.0%	100.0%			人工数	人	0.30	0.30					
						支出コスト	千円	決) 12,698	決見) 26,720						
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的		事務業務目標		H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
	①	契約・予算執行処理業務 (施設等整備事業)	市内小学校	施設の計画的改修による教育環境の確保		安心安全な教育環境の維持		起工、入札、契約、支払手続き(施工伺、契約、負担行為、支出命令等)		正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	
									0.1				否	否	
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価		A	改善案	—				
	②	監理調整業務 (施設等整備事業)	市内小学校	施設の計画的改修による教育環境の確保		安心安全な教育環境の維持		工事内容や工程の進捗について、学校、工事主管課、工事請負業者等との連絡調整		0.2		24,501		否	否
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価		A	改善案	—				

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	平成25、26年度の2ヶ年事業である。	前年度までの指摘事項		指摘事項に対する改善状況	
		細事業の課題・問題点	特になし	事業全体の課題・問題点		特になし

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	計画的に実施することで、児童の安全確保と教育環境の整備がなされている。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 学校施設の延命化につながる改修と、不要な施設の解体を、国の補正予算を活用して効果的に実施できた。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	100201
分野	1教育・子育て
基本施策	2教育環境の整備・充実
推進施策	(1)教育施設の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	教育部 教育政策課	評価者 (課長)	久行 竜二	評価責任者 (部長)	松村 悟
事務事業コード	641050	事務事業名	小学校耐震化事業費	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 1 充実した教育環境で学べる	実施計画	○
	基本施策	I 12 教育環境の整備・充実	基本方向	子どもたちが、安心・安全に学び「生きる力」を育むことができるよう教育環境等の整備・充実に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	教育施設等の整備			【 実施なし 】	-%
	推進施策の展開	定期的な安全点検を実施するとともに、施設の修繕・改修を進め、安全な教育環境の整備に努めます。老朽化した施設については、計画的な改築・修繕を進めます。耐震化が必要な施設は、計画的に補強工事などの耐震化を実施します。			25年度市民評価の満足度	【 実施なし 】
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 周南市内の小学校	意図(どういう状態にしたい): 各小学校施設の耐震診断・補強工事を行うことで、安心安全な教育環境の確保及び地域住民の避難所としての機能向上を図ります。	事業の内容 (手段)	耐震診断、補強計画、実施設計、耐震補強工事		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	耐震改修工事(12棟)						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
								直接事業費	千円	797,413	1,667,354	2,494,739		
							(予算額) うち一財	千円	54,122	272,892	283,004			
事業目標	目標名	耐震化率	計算式	計画耐震化率/実耐震化率		単位	%	直接事業費	千円	777,287	1,272,983		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	52,705	228,438		事業の完了		
	目標値	57.9	64.5	77.6	100.0	100.0	正職員人件費	千円	8,058	10,353				
	実績値	57.9	64.5	76.6			人工数	人	1.10	1.40	2.15			
	達成度(%)	100.0%	100.0%	98.7%			支出コスト	千円	決) 785,345	決見) 1,283,336				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	契約・予算執行処理業務 (施設等整備事業)	市内小学校	安心安全な教育環境の確保	耐震化された教育施設	起工、入札、契約、支払手続き(施工伺、契約、負担行為、支出命令等)	正職員	0.55	臨時等		直接事業費	委託	臨時嘱託	
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 安心安全な施設となるよう早急に実施する必要性が高い。						細事業評価							
	A	改善案	-											
②	監理調整業務 (施設等整備事業)	市内小学校	安心安全な教育環境の確保	耐震化された教育施設	工事及び工事設計業務の内容や工程の進捗について、学校、工事主管課、工事及び設計請負業者等との連絡調整	正職員	0.85	臨時等		1,272,983	委託	否	否	
<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 安心安全な施設となるよう早急に実施する必要性が高い。						細事業評価								
A	改善案	-												

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						
	④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	早期完了が求められており、事業の前倒し等が必要である。	前年度までの指摘事項	安心安全に係る優先度の高い事業であり、耐震化計画に沿って計画的に実施する必要がある。	指摘事項に対する改善状況	最優先で進める事業と考えており、平成27年度事業完了に向けて計画的な設計・工事発注を行う。また、補助金等の財源の確保に努めた。
	細事業の課題・問題点	特になし		事業全体の課題・問題点	単年度ごとの事業量が多いことに伴う財源及び人材の確保	

所管課評価

評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	計画的に実施することで、児童の安全確保と教育環境の整備がなされている。	改善案	
----	---	--	------	-------------------------------------	-----	--

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	A	安心安全な教育環境の整備は最優先課題であり、計画に従って、平成27年度完了をめざして事業を推進する。
----	---	--

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	100201
分野	1教育・子育て
基本施策	2教育環境の整備・充実
推進施策	(1)教育施設の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	教育部 教育政策課	評価者 (課長)	久行 竜二	評価責任者 (部長)	松村 悟
事務事業コード	71053	事務事業名	中学校嘱託教職員経費	事業の分類	(ソフト事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 1 充実した教育環境で学べる	実施計画	×
	基本施策	I 11 教育内容の充実	基本方向	子どもたち一人ひとりの特性や能力を伸ばし、豊かな心の育成を基本として、「確かな学力」、「生きる力」を育む教育の充実を図ります。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	(2)学校教育の充実			【 実施なし 】	-%
	推進施策の展開	○新学習指導要領の完全実施に向けて、改訂の主旨の理解と円滑な移行について取り組みます。 ○基礎や基本の確実な定着と個性を伸ばす教育を推進し、自ら学び活動できる子どもの育成に努めます。 ○命を大切にし、他人を思いやる心を育てる「共に生きる教育」の推進を図るなど、「生きる力」を育む教育の充実を図ります。			25年度市民評価の満足度	
事業の目的(対象、意図)	対象(誰を・何を): 周南市内中学校県費事務・養護教職員が配置されない中学校	意図(どういう状態にしたい): 県費の事務・養護教職員が配置されない小規模校に市費で配置することにより、学校管理運営を円滑に行い、教育の充実を図られる。	事業の内容(手段)	●県職員の配置基準により配置されない教職員(事務、養護)に嘱託職員を配置 学校事務 中須中、大津島中 学校養護 中須中		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績	県職員の配置基準により教職員(事務、養護)が配置されない学校に市費の嘱託職員を配置している。						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	【26年度】	○中須(事務1名、養護1名) ○大津島中(事務1名) 計3名						直接事業費	千円	5,490	7,271	3,799	3,942	3,942
事業目標	目標名	—		計算式	配置人数	単位	名	(予算額) うち一財	千円	5,490	7,271	3,799	3,942	3,942
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		直接事業費	千円	5,395	5,460		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	目標値	—	—	—	—	—		(決算額) うち一財	千円	5,395	5,460			
	実績値	3.0	3.0	3.0				正職員人件費	千円	293	296			
	達成度(%)	—	—	—				人工数	人	0.04	0.04	0.04		
								支出コスト	千円	決) 5,688	決見) 5,756			
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数	コスト	委託等の可否					
	①	市配置事務・養護嘱託業務 (ソフト事業)	周南市内中学校県費事務 養護が配置されない学校	学校管理運営を円滑に行い、 教育の充実を図る。	全ての県職未配置学校への嘱託職員 の配置	・県職未配置学校への嘱託職員 の配置	正職員 0.04 臨時等 3	直接事業費 5,460	委託 否	臨時嘱託 可				
	細事業の課題	<input checked="" type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 本来なら、県費により、職員が配置されるべきである。				B	改善案	県職員の配置を要望を行う。						
	②													
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					改善案	細事業評価						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時			
			④		細事業評価		改善案							
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価		改善案				
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価		改善案					

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	県の配置基準に基づき教職員が配置されているが、児童・生徒数の減少により配置されない学校が増えている。再編整備が推進されることにより経費が削減される。	前年度までの指摘事項	小規模校における、学校運営上必要な事業であり引き続き実施が必要である。県の配置基準の見直しの要望を行なわれたい。	指摘事項に対する改善状況	引き続き県職員の配置を要望した。
	細事業の課題・問題点	児童・生徒数の減少により配置されない学校が増えていることから、県に配置を求める必要がある。	事業全体の課題・問題点	左に同じ		

所管課評価						
評価	B	A 計画どおりに事業を進める B 実施方法やコスト等を見直しのうえ継続 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直し D 休止・廃止の検討	評価理由	小規模校における、学校運営上必要な事業であり引き続き実施が必要である。県の配置基準の見直しの要望を行われたい。	改善案	県職員の配置を要望していく。

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	B 小規模校における、学校運営上必要な事業であり実施が必要であるが、学校教育の充実の基礎となるものであり、県の配置基準の見直しの要望を引き続き行われたい。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	100101
分野	1教育・子育て
基本施策	1教育の充実
推進施策	(1)学校教育の充実

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)
報酬月額の見直しを行った。今後も県に対し配置基準の見直しの要望を行っていく。

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	教育部 教育政策課	評価者 (課長)	久行 竜二	評価責任者 (部長)	松村 悟
事務事業コード	73035	事務事業名	中学校施設管理費	事業の分類	(施設等管理運営事業) 補助・単独の別 単独 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 1 充実した教育環境で学べる	実施計画	×
	基本施策	I 12 教育環境の整備・充実	基本方向	子どもたちが、安心・安全に学び「生きる力」を育むことができるよう教育環境等の整備・充実に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	教育施設等の整備			【 実施なし 】	-%
	推進施策の展開	定期的な安全点検を実施するとともに、施設の修繕・改修を進め、安全な教育環境の整備に努めます。老朽化した施設については、計画的な改築・修繕を進めます。耐震化が必要な施設は、計画的に補強工事などの耐震化を実施します。			25年度市民評価の満足度	【 実施なし 】
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 周南市内の中学校	意図(どういう状態にしたい): 中学校施設の適正な維持管理を行い、安心・安全な教育環境を確保する。	事業の内容 (手段)	休校を含む中学校全校の施設等修繕、漏水調査、汚水管清掃、消防用設備点検、遊具点検、電気工作物保守管理、エレベーター保守管理、プールろ過装置保守点検、機械警備等		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	事業の実績						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	施設等修繕、漏水調査、汚水管清掃、消防用設備点検、遊具点検、電気工作物保守管理、エレベーター保守管理、プールろ過装置保守点検、機械警備、白蟻駆除、土地借上げ、屋体バスケライン修繕、相撲場解体、給水管及び消火栓設備改修								直接事業費	千円	44,858	32,880	24,100	27,471
事業目標	目標名	修繕対応率	計算式	対応数/要望数	単位	%	(予算額)	うち一財	千円	44,507	32,592	23,824	27,311	23,800
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	直接事業費	千円	39,071	38,819		対27年度増減理由	対28年度増減理由	
	目標値	100.0	100.0	100.0	100.0	100.0	(決算額)	うち一財	千円	38,663	38,804	遊具点検の隔年実施による増(411)	遊具点検の隔年実施に伴う減(▲400)	
	実績値	100.0	100.0	100.0			正職員人件費	千円	2,930	1,849	0.50	消火栓ホース取替(臨2,728)		
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%			人工数	人	0.40	0.25				
事業を構成する細事業【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	修繕業務 (施設等管理運営事業)	市内中学校	施設の適正な管理	修繕を要する施設の修繕	修繕要望(2回/年)及び緊急事案に対し、順次対応	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
							0.15		25,380	可	可			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input checked="" type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 修繕業務については、業者発注及び環境整備員による対応とし、現状ではほぼ十分な対応ができているが、その内の環境整備員による対応が、表面的には原材料費のみの経費となっているため、人件費・車輦関係経費等トータルで経費削減となっているか、検証する必要がある。					B	改善案	環境整備員の勤務実績や効果を再度検証する。					
②	管理業務 (施設等管理運営事業)	市内中学校	適正な管理保守による施設の維持	保守点検による施設の機能維持	各種保守点検委託契約			0.1	13,439	否	否			
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					A	改善案	-						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否	
	③						正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
			細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価			
④												
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	大きな状況変化なし	前年度までの指摘事項	経費の抑制に留意し、計画的かつ効率的な実施をされたい。	指摘事項に対する改善状況	施設等修繕は安心・安全を確保する上で必要不可欠なものと考えているが、その中でも真に必要なものを精査した。
	細事業の課題・問題点	修繕業務については、業者発注及び環境整備員による対応とし、現状ではほぼ十分な対応ができているが、その内の環境整備員による対応が、表面的には原材料費のみの経費となっているため、人件費・車輛関係経費等トータルで経費削減となっているか、検証する必要がある。	事業全体の課題・問題点	細事業の課題・問題点を検証すること。		

所管課評価

評価	B	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	計画的に維持管理を進めているが、環境整備員による対応が、効果的・効率的であるか検証する必要がある。	改善案	環境整備員の勤務実績や効果を再度検証する。
----	---	--	------	---	-----	-----------------------

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	B	耐震改修完了後の予防保全型維持管理への移行の中で、施設修繕について環境整備員による対応と専門業者による対応の有り方を検討されたい。
----	---	---

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	100201
分野	1教育・子育て
基本施策	2教育環境の整備・充実
推進施策	(1)教育施設の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

環境整備員に係る実績・効果について、社会保険料等、雇用に要する経費も含め、全体的に現状を検証した。しかし、27年度にかけて多くの学校が耐震工事を行っており、その中で不良箇所が改修されるケースや整備員の業務が制限されるケースもあり、前年までの業務と数的比較・検討することが困難であったことから、28年度については、各整備員の分担を見直すこと等で業務内容の改善を図るにとどまった。このため、当初予算への反映には至らず、現状維持とした。

備考

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	教育部 教育政策課	評価者 (課長)	久行 竜二	評価責任者 (部長)	松村 悟
事務事業コード	73051	事務事業名	菊川中学校校舎建設事業費	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 1 充実した教育環境で学べる	実施計画	○
	基本施策	I 12 教育環境の整備・充実	基本方向	子どもたちが、安心・安全に学び「生きる力」を育むことができるよう教育環境等の整備・充実に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	教育施設等の整備			【 実施なし 】 -%	
	推進施策の展開	定期的な安全点検を実施するとともに、施設の修繕・改修を進め、安全な教育環境の整備に努めます。老朽化した施設については、計画的な改築・修繕を進めます。耐震化が必要な施設は、計画的に補強工事などの耐震化を実施します。			25年度市民評価の満足度	
	【 実施なし 】 -%					
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 菊川中学校の中学生	意図(どういう状態にしたい): 菊川中学校の特別教室棟は、経年劣化により老朽化が進んでいることから、改築し中学校の教育環境の整備・充実に努めます。	事業の内容 (手段)	菊川中学校特別教室棟建設事業 RC造 2階建 延べ床面積770.82㎡ 耐力度調査、地質調査、測量設計、基本設計、校舎建設、旧校舎解体		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	建設工事(Ⅱ期 主体、電気設備、機械設備) 旧特別教室棟解体工事						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
	直接事業費	千円	95,508	163,445					(予算額) うち一財	千円	21,902	39,171		
事業目標	目標名	工事進捗率	計算式	年度内進捗率/年度内計画進捗率	単位	%	事業費	直接事業費	千円	89,250	141,113		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度		(決算額) うち一財	千円	20,645	27,134			
	目標値	100	100	100	—	—		正職員人件費	千円	1,831	1,849			
	実績値	100	100	100				人工数	人	0.25	0.25			
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%				支出コスト	千円	決) 91,081	決見) 142,962			
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	① 契約・予算執行処理業務 (施設等整備事業)		菊川中学校の中学生	特別教室棟を改築し教育環境を整備する。	菊川中学校特別教室棟の改築	起工、入札、契約、支払手続き(施工、学校、工事主管課、工事請負業者等との連絡調整)	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託	否	否	
	細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価							
	② 監理調整業務 (施設等整備事業)		菊川中学校の中学生	特別教室棟を改築し教育環境を整備する。	菊川中学校特別教室棟の改築	工事内容や工程の進捗について、学校、工事主管課、工事請負業者等との連絡調整	0.15		141,113	否	否			
細事業の課題		<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他				細事業評価								
		—				A 改善案 —								

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						
	④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	状況変化なし	前年度までの指摘事項	老朽化施設の改築は、安心安全な教育環境の整備のために必要な事業であり、計画的に実施されたい。	指摘事項に対する改善状況	計画どおり着実に実施するために、事業内容及び経費について十分検討した。
	細事業の課題・問題点	特になし		事業全体の課題・問題点	特になし	

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	計画的に実施することで、生徒の安全確保と教育環境の整備がなされている。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 安心安全で充実した教育環境が整備された。今後は予防保全型維持管理に努められたい。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	100201
分野	1教育・子育て
基本施策	2教育環境の整備・充実
推進施策	(1)教育施設の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	教育部 教育政策課	評価者 (課長)	久行 竜二	評価責任者 (部長)	松村 悟
事務事業コード	73053	事務事業名	熊毛中学校屋体建設事業費	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 1 充実した教育環境で学べる	実施計画	○
	基本施策	I 12 教育環境の整備・充実	基本方向	子どもたちが、安心・安全に学び「生きる力」を育むことができるよう教育環境等の整備・充実に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	教育施設等の整備			【 実施なし 】 -%	
	推進施策の展開	定期的な安全点検を実施するとともに、施設の修繕・改修を進め、安全な教育環境の整備に努めます。老朽化した施設については、計画的な改築・修繕を進めます。耐震化が必要な施設は、計画的に補強工事などの耐震化を実施します。			25年度市民評価の満足度	
	【 実施なし 】 -%					
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 熊毛中学校の中学生	意図(どういう状態にしたい): 熊毛中学校の屋体は、経年劣化により老朽化が進んでいることから、新たな屋体を建設し、既存の屋体については解体する。	事業の内容 (手段)	熊毛中学校屋体建設事業 RC造(一部S造)、平屋建 床面積1,137.7㎡ 耐力度調査、基本設計、地質調査、実施設計、屋体建設、既存屋体解体		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	建設工事(Ⅱ期 主体、電気設備、機械設備) 旧屋体解体工事						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
									直接事業費	千円	80,492	350,860		
							(予算額) うち一財	千円	11,157	19,335				
事業目標	目標名	工事進捗率	計算式	年度内進捗率/年度内計画進捗率	単位	%	直接事業費	千円	51,535	345,640			対27年度増減理由	対28年度増減理由
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	10,595	19,856				
	目標値	100	100	100	—	—	正職員人件費	千円	2,564	2,588				
	実績値	100	100	100			人工数	人	0.35	0.35				
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%			支出コスト	千円	決) 54,099	決見) 348,228				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	契約・予算執行処理業務 (施設等整備事業)	熊毛中学校の中学生	屋体を新たに建設し、教育環境を整備する。	熊毛中学校屋体の建設と既存屋体の解体	起工、入札、契約、支払手続き(施工伺、契約、負担行為、支出命令等)	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
							0.12			否	否			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
							A	改善案	—					
②	監理調整業務 (施設等整備事業)	熊毛中学校の中学生	屋体を新たに建設し、教育環境を整備する。	熊毛中学校屋体の建設と既存屋体の解体	工事内容や工程の進捗について、学校、工事主管課、工事請負業者等との連絡調整	0.23		345,640	否	否				
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
						A	改善案	—						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否	
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時	
	③												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						
	④												
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価							
	細事業の課題						改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	状況変化なし	前年度までの指摘事項	老朽化施設の改築は、安心安全な教育環境の整備のために必要な事業であり、平成26年度の事業完了に向けて、事業を継続する。	指摘事項に対する改善状況	計画どおり着実に実施するために、事業内容及び経費について十分検討した。
	細事業の課題・問題点	特になし	事業全体の課題・問題点	特になし		

所管課評価						
評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	計画的に実施することで、児童の安全確保と教育環境の整備がなされている。	改善案	

評価責任者(所管部長)評価・コメント	
評価	A 安心安全で充実した教育環境が整備された。今後は予防保全型維持管理に努められたい。

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け	
施策体系コード	100201
分野	1教育・子育て
基本施策	2教育環境の整備・充実
推進施策	(1)教育施設の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考

平成27年度 周南市事務事業評価シート

担当部・課名	教育部 教育政策課	評価者 (課長)	久行 竜二	評価責任者 (部長)	松村 悟
事務事業コード	641053	事務事業名	中学校耐震化事業費	事業の分類	(施設等整備事業) 補助・単独の別 補助 会計名 01一般会計

【事業概要】 Plan

まちづくり総合計画・後期基本計画における位置づけ	分野	I 教育・文化	節(まちの姿)	I 1 充実した教育環境で学べる	実施計画	○
	基本施策	I 12 教育環境の整備・充実	基本方向	子どもたちが、安心・安全に学び「生きる力」を育むことができるよう教育環境等の整備・充実に努めます。	20年度市民評価の満足度	
	推進施策	教育施設等の整備			【 実施なし 】 -%	
	推進施策の展開	定期的な安全点検を実施するとともに、施設の修繕・改修を進め、安全な教育環境の整備に努めます。老朽化した施設については、計画的な改築・修繕を進めます。耐震化が必要な施設は、計画的に補強工事などの耐震化を実施します。			25年度市民評価の満足度	
	【 実施なし 】 -%					
事業の目的 (対象、意図)	対象(誰を・何を): 周南市内の公立中学校	意図(どういう状態にしたい): 各中学校施設の耐震診断・補強工事を行うことで、安心安全な教育環境の確保及び地域住民の避難所としての機能向上を図ります。	事業の内容 (手段)	耐震診断、補強計画、実施設計、耐震補強工事		

【実施内容】 Do(細事業はDoとCheckを行います。各小事業や細事業の検証にあたっては、別添の検証シートを活用)

事業の実績 【26年度】	耐震改修工事(4棟)						事業費	項目	単位	25年度	26年度	27年度(予算)	28年度(見込)	29年度(見込)
									直接事業費	千円	342,359	409,534	732,148	
							(予算額) うち一財	千円	7,068	33,441	41,923			
事業目標	目標名	耐震化率	計算式	計画耐震化率/実耐震化率		単位	%	直接事業費	千円	316,609	272,350		対27年度増減理由	対28年度増減理由
	年度	24年度	25年度	26年度	27年度	28年度	(決算額) うち一財	千円	21,470	36,924		事業の完了		
	目標値	72.2	78.2	87.5	100.0	100.0	正職員人件費	千円	8,058	5,177				
	実績値	72.2	78.2	87.5			人工数	人	1.10	0.70	1.30			
	達成度(%)	100.0%	100.0%	100.0%			支出コスト	千円	決) 324,667	決見) 277,527				
事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度	人工数		コスト		委託等の可否			
	①	契約・予算執行処理業務 (施設等整備事業)	市内の公立中学校	安心安全な教育環境の確保	耐震化された教育施設	起工、入札、契約、支払手続き(施工伺、契約、負担行為、支出命令等)	正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時嘱託			
							0.25			否	否			
	細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 安心安全な施設となるよう早急に必要な実施の必要性が高い。					A	改善案	-					
②	監理調整業務 (施設等整備事業)	市内の公立中学校	安心安全な教育環境の確保	耐震化された教育施設	工事及び工事設計業務の内容や工程の進捗について、学校、工事主管課、工事及び設計請負業者等との連絡調整	0.45		272,350	否	否				
細事業の課題	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他 安心安全な施設となるよう早急に必要な実施の必要性が高い。					A	改善案	-						

事業を構成する細事業 【26年度実績】	細事業名 事業の分類		事務対象	事務業務目的	事務業務目標	H26実施内容、効果・達成度		人工数		コスト		委託等の可否		
								正職員	臨時等	直接事業費	委託	臨時		
	③													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						
	④													
	<input type="checkbox"/> 妥当性 <input type="checkbox"/> 有効性 <input type="checkbox"/> 効率性 <input type="checkbox"/> コスト <input type="checkbox"/> その他					細事業評価								
	細事業の課題							改善案						

【評価】 Check

課題・問題等	事業開始からの環境変化	早期完了が求められており、事業の前倒し等が必要である。	前年度までの指摘事項	安心安全に係る優先度の高い事業であり、耐震化計画に沿って計画的に実施する必要がある。	指摘事項に対する改善状況	最優先で進める事業と考えており、平成27年度事業完了に向けて計画的な設計・工事発注を行う。また、補助金等の財源の確保に努めた。
	細事業の課題・問題点	特になし		事業全体の課題・問題点	単年度ごとの事業量が多いことに伴う財源及び人材の確保	

所管課評価

評価	A	A 計画どおりに事業を進めた B 実施方法やコスト等の見直しが必要 C 事業統合や外部委託等による大幅な見直しが必要 D 休止・廃止の検討	評価理由	計画的に実施することで、児童の安全確保と教育環境の整備がなされている。	改善案	
----	---	--	------	-------------------------------------	-----	--

評価責任者(所管部長)評価・コメント

評価	A	安心安全な教育環境の整備は最優先課題であり、計画に従って、平成27年度完了をめざして事業を推進する。
----	---	--

第2次周南市まちづくり総合計画・前期基本計画における位置付け

施策体系コード	100201
分野	1教育・子育て
基本施策	2教育環境の整備・充実
推進施策	(1)教育施設の整備

【改善】 Action

平成28年度当初予算等での改善結果(平成28年度当初予算への反映など)

備考